

中部山岳国立公園パートナーシッププログラム 取組提案代表例

目的

中部山岳国立公園管理事務所と企業・団体等が相互に協力し、日本が世界に誇る**中部山岳国立公園の美しい景観とそこに滞在する魅力**、さらには**国立公園のブランド価値を維持・発信**することや**国立公園の保護と利用に関する取組**を行い、**自然環境の保全への理解の深化**や**保護と利用の好循環**等を生み出し、当公園の所在する**地域の持続可能な発展**につなげる。

締結企業・団体

40者 2026年4月時点

【第1回締結(2020年12月)】



【第2回締結(2021年7月)】



【第3回締結(2022年3月)】



【第4回締結(2023年7月)】



【第5回締結(2024年9月)】



【第6回締結(2025年7月)】



【2026年4月締結】



取組提案代表例

① ブランド価値の向上に繋がる取組

- ▶ **ビールラベル**に中部山岳国立公園南部地域**コンセプトロゴマーク**を添付 **【松本ブルワリー】**
- ▶ 北アルプスエリアの山小屋の歴史を辿る「そこに山小屋を興して」を連載 **【双葉社】**
- ▶ 店舗2階会場にて、**夏山シーズンにアクティブレンジャー展を開催**、中部山岳国立公園をPR。【カモシカスポーツ】
- ▶ **ポストカード**に中部山岳国立公園南部地域**コンセプトロゴマーク**を添付 **【信州ミルクランド】**
- ▶ **携帯トイレの包装**に中部山岳国立公園南部地域**コンセプトロゴマーク**を添付 **【エクセルシア】**
- ▶ 高山市内、松本市美術館、上高地ICで**展示会を開催**。「Kita Alps Traverse Route」の交流の形として、松本高山の木工文化の繋がりを紹介 **【飛騨産業】**

② 利用促進に繋がる取組

- ▶ **サッカー観戦×中部山岳国立公園で行う体験コンテンツ**・ツーリズムでの連携
- ▶ **マスコットキャラクター「ガンズくん」**による当公園の**PRイベント**の実施
- ▶ サンプロアルウィンでのリーグ戦において、**中部山岳国立公園PRブース**を設置しファン・サポーター向けに当公園の取組みを紹介。 **【松本山雅】**
- ▶ 信濃毎日新聞デジタル「**信州の山**」コーナーを**拡充**、信毎メディアガーデン等で周知PR。 **【信濃毎日新聞】**
- ▶ **社員の名刺**に**中部山岳国立公園ロゴマーク**を使用。当公園のPRを実施。 **【日本クリーン】**
- ▶ 沢渡NPGにて**山岳テント**を**展示**し、安全登山をPR。 **【ゼインアーツ】**

③ 保護と利用の好循環を意識した取組

- ▶ **乗鞍高原などの木材を活用した展示パネルを作成**し、沢渡NPGへ設置。展示を通じて「Kita Alps Traverse Route」が目指す世界観を紹介。 **【やまとわ】**
- ▶ **登山道の維持管理に関するシリーズ企画を放送**。 **【北日本放送】**
- ▶ **売上の一部を環境保全活動への寄付金とする商品**を販売。北アルプス登山道等維持連絡協議会へ寄付。 **【大信州酒造(株)】**
- ▶ **徳本峠の登山道を整備**。協賛企業・パートナーシップ会員と連携した。 **【アルパインカフェ満寿屋】**
- ▶ 乗鞍高原地域の**ゼロカーボンパーク構想に基づく事業者の取組みを支援**。 **【松本信用金庫】**
- ▶ 北アルプストレイルプログラムについて情報提供し、参加協力を呼び掛けた。 **【各パートナー】**